



# 八期歴史会往来第41号

2020年9月1～9月30日(水)

## ●歴史通信担当 大石よりみなさんへ。8月の挨拶文を再掲載します。

8月≡夏休み。という感覚が無くなってからどれくらいたつのだろう。

それにしても、今年の8月は特別の月だった（個人的には全く普通だったけど）。

おそらく遠い未来（現代を近々代とでも呼ばれる頃）から振りかえると最大のキーワードは『コロナ禍』。

例え第三次世界大戦が起きたとしても、アメリカが歴史の中から消滅しない限りは疫病には勝てない。

そんな時代に私たちは存在したことになる。天平時代の聖武天皇になるのは果たして誰でしょう！！

・・・そんな8月を振り返り『八期歴史通信8月号』を読み返すと、歴史好き仲間の『えびの市』訪問や歴史書の批評などもあるが、何といても友人濱田 修君の南日本新聞「ひろば」投稿文に対する皆からのメッセージです。

もっと、もっと書きたい人・言いたい人…いると思うことでした。

・・・・・・・・新聞では公表されませんがコロナによる高齢者の死亡者が増えているようです。

来年あたり又みんなで『八期歴史探訪ぶらり旅』をしたいものです。政府のキャンペーンに便乗して安い豪華な旅でも・・・

**安倍晋三** @AbeShinzo · 16時間

13年前、私の持病である潰瘍性大腸炎が悪化をし、わずか1年で突然、総理の職を辞することとなり、国民の皆様には大変な御迷惑をおかけいたしました。その後幸い新しい薬が効いて、体調は万全となり、そして国民の皆様から御支持をいただき、再び総理大臣の重責を担うこととなりました。



1.3万 14.4万 70.2万

**安倍晋三** @AbeShinzo · 16時間

この8年近くの間、しっかりと持病をコントロールしながら、何ら支障なく総理大臣の仕事に毎日、日々、全力投球することができました。

240 1.2万 12.5万

ログイン アカウント作成

見られると指摘を受けました。その後も薬を使いながら全力で職務に当たってまいりましたが、先月中頃から体調に異変が生じ、体力をかなり消耗する状況となりました。そして、8月上旬には潰瘍性大腸炎の再発が確認されました。

87 1.1万 11.7万

**安倍晋三** @AbeShinzo · 16時間

今後の治療として、現在の薬に加えましてさらに新しい薬の投与を行うことといたしました。今週初めの再検診においては、投薬の効果があることは確認されたものの、この投薬はある程度継続的な処方が必要であり、予断は許しません。

72 1万 11.1万

**安倍晋三** @AbeShinzo · 16時間

政治においては、最も重要なことは結果を出すことである。私は、政権発足以来、そう申し上げ、この7年8か月、結果を出すために全身全霊を傾けてまいりました。

76 1万 11.1万

**安倍晋三** @AbeShinzo · 16時間

病気と治療を抱え、体力が万全でないという苦痛の中、大切な政治判断を誤ること、結果を出せないことがあってはなりません。国民の皆様のお託しに自信を持って応えられる状態ではなくなった以上、総理大臣の地位にあり続けるべきではないと判断いたしました。総理大臣の職を辞することといたします。

8月28日に突然（この1週間持病の再発で慶応病院に通院中でした）辞任表明しました。

## 〇8月31日 大石発

私達は8年近い安倍長期政権の前の10年間？

毎年のように替わる総理大臣と閣僚（各大臣）に辞易もし、なぜか世界に対して肩身の狭い（恥ずかしい）思いをしたものです。

確かに安倍政権下における国内対策に於いては昨日今日の野党の党首たちをはじめ知識人、マスコミの安倍（政権・個人）批判はひとつひとつ検証すると、なるほどと思わないではない。

一方、総理大臣イコール日本国の代表と考えるなら近年、日本国の地位を世界の一等国（リーダーあるいは信頼される調整者として）に引き上げた人が安倍晋三総理であったことは今世界中の国のトップから惜しむ声、ねぎらいの声が寄せられていることでもわかる。

今安倍長期政権下の国内における功罪を語ればそれぞれ賛否両論収束がつかないのでやめるけどひとつ思うことは安倍氏一人で国内外の「決め事」に対処するのは無理があると思うことだ。内政のトップを明確な形で安倍政権下で作れたらよかったのに、と思はないでもない。

今日の新聞（添付）の細谷氏の記事を読んでいて感じることが多かった。

八期諸氏それぞれ安倍長期政権に対する賛否両論おありだと思ふ。

みなさんそれぞれの忌憚のないご意見を語って（語り合っ）ていただきたい。

来月の「八期歴史会通信 9月号」の頭はこのテーマからはじめましょう。

## 〇森コメント

いろいろと批判はありますが安倍政権時代に日本の国際的地位が向上したことに間違いはないと思います。最後に日々自分の健康を削りながら政権運営に努められた安倍総理にご苦労様でしたと言ってあげたい。

## 〇西山アンサー

まず、安倍晋三総理大臣には、ご苦労様でしたと申し上げたい。長期政権ではあったが、「山高きが故に貴からず、樹あるを以て貴しと為す」とも言う。

筆者細谷雄一氏は、「自由で開かれたインド太平洋」を「インド太平洋地域の秩序形成を主導した好例」高く評価している。本当にそうなら、私は、自分の認識不足を恥じたい。

国家安全保障会議（NSC）を「縦割り行政では国家の意思を明示できないとの反省に立った制度改革である」と述べている。その後で、新型コロナウイルスへの取り組みについて「これまで以上に省庁横断的な取り組みが求められる」と、まだ反省が必要だと述べている。

新型コロナウイルス対策で、厚生労働省は、もっと早い段階から文部科学省管轄の大学病院に積極的に連携をとってほしかった。ロシアとの北方領土交渉では、ロシア側は日本からかなりのものを得たので、もう交渉のテーブルにつく気はあまりないのではないだろう。

拉致問題は北方領土とともに、安倍内閣の大きなテーマであったはずだが、見えたのは胸のバッチだけであった。みなさん、あのバッチを何時まで着け続けるのであろうか？トランプ大統領との親密な関係を示す映像は、日本にとって大きなメリットをもたらした。でも、そのコストは決して安いものではなかったであろう。韓国との外交は、国家としての矜持を疎かにした見通しの甘いものであった。中国もそうであるが、長い歴史でんだことを心得て行くべきである。彼らは、声高に相手を批判し要求を続けるとお国ぶりである。今後、米国や中国とどう付き合っていくかという問題もあるが、その前に日本自身が現状の継続でいいのかという見直しが必要である。明朗な内政と経済成長がなければしたたかな外交はできない。



お金を取られ、権益を侵されることになる。米国は黒人女性の副大統領候補を出しながら黒人の人権問題で揺れている、中国は香港を例に出すまでもなく、その国内では人権は問題にすることすら許されていないであろう。日本も、すべて国民は法の下に平等であるための「人権（人民の権利）」が守られているかどうか、常に考える必要がある。2度と戦争に巻き込まれたくないので、常日頃から注意深く監視すべきである。

〇クマモト発私には安倍大宰相がやめてくれてホッとしていますので、多くは語りません。ゴメン

〇大石発 2020.8.31

引き揚げてから鹿児島駅前の「上町市場(小坂通り)」で小中高を過ごした。小学校低学年時代の僕の周囲の景色は戦後の日本JPそのものの風景だった。

鹿児島駅周辺(丸通.専売公社跡.吉見鉄工場焼跡...)何軒かの銭湯(あの黄色い薬風呂は何に効いたのだろう)何箇所かの爆弾跡の穴...昨日のここのように浮かんでくる。

今朝の新聞にシリーズで掲載されている証言『語り継ぐ戦争』のサブに「上町空襲」の文字を見た。

あの日アメリカ空軍usが上町(鹿児島駅)近辺を襲った事だけは記事で知っていたけどそのリアルな状況が知りたいと思っていた。

体験者の気持ちになりじっくり読ませていただいた。新田さんは横川まで50キロの道をよく歩いて帰りましたね。又ひとつ知りたかったことが晴れた。

〇専売公社跡、焼けていましたが建物はしっかりしてて

赤塚珠算学校があり、罹災者も住んでいました。旅行中の大阪で遭った空襲で機銃掃射を受けました。焼け野が原になりましたが風呂屋は周りを戸板で困って営業をしていました。=====

西山 和宏

〇中間一範氏から『安倍氏について』コメントが届きました。

証言

## 語り継ぐ戦争

316

新田 耕一さん(89)

霧島市牧園町上中津川

1945(昭和20)年、鹿児島市にあった旧制中学の鹿児島敬天工業学校3年生だった。設計技師になりたくて、地元の横川町から建築科に進んだ。でも勉強する時間は全くなく、学徒動員で吹上浜の道路やトンネルの建設に従事した。

7月27日、任務を終えて自宅へ帰るため、軍のトラックで鹿児島市上町地区の鹿児島駅まで送ってもらった。幼なじみの昭ちゃんも改札口に並んで車を待っていた。午後0時半ごろの発車予定だったと思う。突然空襲のサイレンと「回避」と叫ぶ駅員の声が聞こえ、駅広場の地面に並ぶ防空壕へ一目散に向かった。

外に出て吉野方向を

振り返ると、小さな黒い点がいくつも見える。こっちに真つぐやってくる。「ドンドン、バリバリ」爆に逃げ込んだ途端、雷がいつぱんに100個ぐらい落ちたようなすさまじい音が響き、ものすごい横揺れが起きた。米軍機が駅に爆弾を落とす瞬間だった。

辺りはたちまち黒い煙に覆われ、暗れたいたのに真つ暗になっただけ。人が次から次に倒れ落ちてきて、小さな聲はぎゅうぎゅう話めになった。十数分の間、4、5回ほど爆弾が落ちてたろうか。そのたびに、耳をつんざく

ごう音と揺れに襲われ、悲鳴が上がる。しつぱな爆弾のかけらがやがんだまま身を固くして耳をふさいだ。壕の上に渡してあるモウソウダケに火が着き、慌てて外に飛び出した。そこで見た光景は忘れられない。手が頭が吹き飛び胴体だけになった人。ゴロゴロ転がっている死体を乗り越えて逃げた。真に、顔姪町からやって来たという60歳ぐらいの男性がいた。「引いてきた牛も、ここに連切符にはきみを入れてくれる顔なじみの子だと漬物、お茶を出してくれた。あまりのおいしさに2人でわんわん食べた。目付が変わる頃、家に帰っていた。鹿児島市の女学校に通っていた2歳違いの姉も、その1時間前に帰っていた。父は「子ども2人の命が助かった」と泣いていた。広場の憲兵隊の詰め所はなくなり、喜び、夜中なのに飼った鶏をつぶして食べた。当時のことを忘れずに歩いて帰ることにした。横川まで50キロ以上、75年たっても夢でうなされる。こんな思いをするのは私たちが最後にしてほしい。(聞き手・濱田朋美)

死体乗り越え逃げた

空襲時に持っていた生徒手帳と紙幣を手にする新田耕一さん

霧島市牧園町上中津川

上町空襲



大石さん またまたのテーマの企画キャッチしました。

先ずは、「安倍さん」 途中降ろされることなく、病を抱えて日々の職を良く務めあげたことを称え、褒めてあげたい。そこで、首相在任中の功罪については、長期に渡ったため、功よりは罪が目についた。以下単刀直入に記します。

### 功について2点

- ・アベノミクス(功罪ありも功多し)を推進した。
- ・世界へ日本国の評価、地位を高めた。

### 罪について5点

- ・追及されても説明せず、逃げの場面が多かった。
- ・物事をを平気で私物化した。
- ・公文書の改ざん問題に目をつぶった。
- ・要人と握手して、外交面で良好関係にあると勘違いする面があった。
- ・総じて、民意を汲まないくらいが多々あった。

以上です

○大石発さっそくのコメントありがとう



僕はどうしても不思議でならないことのひとつがあの子どもにも小さな「あべのマスク」です。本人はどう思っていたのでしょうかネ。

たいへんな経費がかかったでしょうに。もらって喜んだ人はいたのかな？

○中間アンサー早速にも、絞り込んだ功罪7点、八期有志へご配送くだされ恐縮です。

子供へのマスク、経費も相当なモノ、まかり通ったのは何だったのか、頭が回らなかったのか答えが見つかりません…

○マーコよりメール 有難うございました！ 美子ちゃんから 13日 一昨日 退院したと 電話がありました 言語障害も無くて 本当に良かったです 写真見ますと 御元気そうで 一層安心致しました 有難うございました

○森永コメント

皆様 配信いただき感謝です。

安倍政権 いろいろやり残しはありましよう。出来なかったこともありましよう。

でも よくやられた方では…

コロナ騒動で 生活のパターンが変わってくると思っているところに 安倍総理の引退宣言 戦後75年 大変革の予想も現実のものとなりそうに思えてきました。

新総理 新内閣で新しい日本を。

日本改革には 地方の行政単位の再編・拡充が必要ではないでしょうか。

市町村の合併、再編はずいぶん進みました。

交通・通信手段の発達した今 今の都道府県制では狭いかも もう少し大きくていいのでは？

道州制の導入 地方自治強化 地方のことは地方で決定がいいと思います。

国は国家のことに専念。

国会議員は整理し 参議院100 衆議院200~300ぐらいで、なんてことは無理でしょうかね？

議員の皆様の反対は多いでしょう。 利権縮小でしょうから

国会議員の減った分は 広域化した道州地域議員の充実で吸収なんてこと 出来ないでしょうかね。



戦後75年 そろそろ第2の日本維新の時期 かも

真夏の夜の夢 語らしてもらいました。 長崎 諫早 森永

○大石 森永くん、貴重なご意見ありがとうございます

コロナが落ち着いたら島原半島ローカル線の旅したいです。六角の『呑み鉄』に憧れます。

○西山 コメント 明治維新後の偉い人たちのやりたい放題に類似しているところがあります。

今また、しばらく継続しそうな気配です。

現代には西郷さんのように無私無欲で目を光らせる人物がおりません。

これからそういう人を探しましょう。

○大石さんこんにちは

長田中学のことまで メールいただき ありがとうございます。

ところで 中村 修さんは 北九州市に？ お元気なのですか？

長田中学時代については 同窓会にも 参加したこともないし かげが薄くなってきています。

取り急ぎ メール拝受 御礼まで 木場 祥雄

○中村修さんはもうずいぶん前に亡くなりました。福岡大会(釜山旅行)が最後でした。50周年記念大会も参加したようです。

○9月1日

木村美子さん無事退院(6ヶ月振り)

○永留くんから

ご連絡 ありがとうございます。

良かったですね。退院祝いする時は、また、教えて下さい。永留

○マーコより

スゴいじゃあない ステキになって腕の良い方が付いているからね美  
子ちゃん 車椅子も 要らないの 素晴らしい

○八期会の皆さん

長年 総理大臣というお仕事をされたということに対し、ご苦労様でしたと  
労をねぎらう言葉をもし述べたいと思います。

外交の安倍首相 であれば これからもどんどんお仕事をさせていただきたかったと思います。

アメリカとの関係を良いものにしたら、長期政権にもって行けるとというのが 日本の政権だったように感じます。

まず、安倍政権の外交を次のように、総括できるのでは？ 「強固な日米同盟」(かなりの見返りお金を貢ぐことになっ  
ているように感じます。)[地球儀俯瞰する外交][積極的な平和主義]を掲げ、活発な首脳外交を展開し、「悪化した  
日米関係を立て直し、同盟を進化させたが(日米地位協定の改定まで、進めることはできなかった。)、ロシアや北朝  
鮮、韓国など近隣諸国との懸案解決は進まず、課題が残った。(北方領土問題は、経済援助だけ先行され、お金だけが  
とられた感じする)

西山さんが コネスコの第8代事務局長松浦晃一郎さんの私の履歴書を掲載されたという記事をメールされたいた  
が アメリカ トランプ大統領は 国連をないがしろにする傾向が目立っており、日本も同じような傾向にあるよ  
うな気がします。兵力を持たない日本は もっと国際機関を通じて、世界平和に貢献すべきではないか、特に、最近  
中国が 国際機関の事務局長の役職の獲得に力を入れ、または 息のかかった人材を擁立する(例えば WHO 事務  
局長が良い例)という動きが顕著になっているように感じます。



履歴書に、ほとんど 日本人トップがいなくなったと書かれていました。

ポスト安倍首相には、このあたりの外交努力を期待したいものです。

日本国内問題の功罪については 最近、新聞などで話題になっているし、中間さんが 投稿されております、同感です。以上 木場 祥雄

○拉致問題について、日朝平壤宣言の3条には、

3. 双方は、国際法を遵守し、互いの安全を脅かす行動をとらないことを確認した。

また、日本国民の生命と安全にかかわる懸案問題については、

朝鮮民主主義人民共和国側は、日朝が不正常な関係にある中で

生じたこのような遺憾な問題が今後再び生じることがないように適切な措置をとることを確認した。

とだけしか書かれていない。

拉致した人を日本へ帰すなどとは書かれていない。

後は、将来の経済援助にしか触れられていない。=====西山 和宏

○クマモト発

奇しくも亡くなった中村修くんのお兄さんに手記で修くんのことをよく知ることになり、世の中の不思議さを感じています。

お兄さんの中村明蔵先生は古代史の権威として有名で私たちも最近「薩摩隼人の歴史」などこれまで知らなかったことを、大石くん発信の明蔵先生の著書から知ることになった。(大石くんに資料を借りたままで申し訳ない。近々返します)

今日の手記では1935年生まれの明蔵先生が自分の来し方を振り返っておられて、中村一家がどういう理由で北九州から鹿児島に引っ越してこられたかなどが詳細に書かれていますね。戦前戦後の生活ぶりも私たちの知らないことも多いですが、思い当たることとして、給食のこと、修学旅行のこと、連帯責任のこと、ルース台風のことなどたくさんあります。

中村修くんと思われる？ 写真も拡大して見ました。

いろいろと回想することの多い文章を届けてくれた大石くんに感謝です。

○200810月18日卒業50周年記念の集い。

天文館の西さん轟員の「遥」にて修くんは、その昔、衣料品店をしていた私の父から皮のグローブを探して貰って購入できたことが嬉しかったとご機嫌で、父を懐かしがってくれた。

しかし、お兄さんのことは聞いたことがなかった。その後、品名は忘れたが北九州の名物などを送っていただいた。

○ニシヤマ発



## 嫌な授業歴史

名前は憶えていないが、長田で2年の時の歴史とははっきり覚えていないが、授業が始まるとすぐ黒板に向かって、ひたすら読みにくい字で書いてそれを写させる瘦身の眼鏡を先生がいらした。

おそらく、生徒から文句がでないかビクビクしながら必死に書いていたと思う。

## 汽車の切符買い

私は鹿児島駅からほど近いところに住んでいた。

霧島に乗車する列は、「その日」のお昼頃の便に乗る列と「翌日」のお昼頃の便に乗る列が並んでいた。

鹿児島から東京へ16時間30分。

途中で朝になると顔を洗うために停車時間がながかった。

東京から鹿児島駅に着くと、足がユラユラ揺れていた。

ハヤブサができて、23時間30分。

その寝台車に乗っている女性がいたのでおどろいたと柴田くんが言っていた。

その女性は不帰の客になった。=====西山 和宏

○大石 癸 いい写真ですね。僕は50周年の時の祝賀パーティーをよく覚えていません。50周年は動画があるので見直してみます。又、西くんの鼻員の店？知りませんでした。クラブ『太陽』は知っていますが。

○9月2日 大石 癸

菅義偉官房長官記者会見が始まりました。

まず自分のプロフィール（履歴）から語り始めました。

立候補表明というより、まるで総理大臣就任挨拶の貫禄です。

他のふたりの立候補者に比べて絶対優勢と言われる自信（貫禄）を感じます。

あの官房長官記者会見当時の素っ気無く頼りない態度とは雲泥の差を感じます。

…今から記者質問が始まります。

さて、どんな展開になっていくかはわかりませんがプロフィールだけ見ると、

他の二人の候補者が二世、三世の政治家（政界サラブレッド）なのに比べると悪く言えば「成り上がり」と呼ばれかねない政治家かも知れない。

でも私たちはそういう経歴の政治家に飽き飽きしているのも事実です。

もしかしたら国民（庶民）に寄り添った感覚（価値観を共有出来る）の持ち主なのかも、と期待もしてみたい気にもなった。

法政大学卒業、横浜市会議員を経て大臣秘書などの経歴から突然の国のトップに駆け上ろうとしている男を身近な見ていると何となく「一度やらせてみても」という気にもなる。

内政は安倍晋三よりいいかも知れない。

問題は外交である。

それこそもうひとりの総理候補（経験者）に外交担当者にしたらどうだろう。 大石

○西山アンサー

菅さんになれば まず、今太閤として称賛されるでしょう。

早速、国連に行って演説をしなければなりません。

そのとき、菅さんはよくやった外交も安心だと言われるか、

やはり無理だと言われるか試練の時です。

演説は人口1億人の日本ほどの国が英語で行うのは実は国辱ものですので、日本語で行えばよい。



前任者のような、真摯に、全力を挙げて、丁寧などという意味不明な「巧言令色鮮（少な）し仁」を避けてもらいたいがあまり期待はできそうもない。

総理の演説草稿を書く、最近の官僚の日本語力は落ちていると思う。

前法務大臣は、菅さんの側近だったという話もあれば、いや安倍の子分という話もあった。

あの黒川さん、今では、だれに遠慮することなく卓を囲むことができるでしょう。

えっ、メンツが揃わない？

安倍路線の継承と言いながら、結構、批判的なことをするかもしれません。

菅さんの自信は、岸田さんに繋ごうとした安倍さんとの戦いに勝利したことでしょう

松本清張に書いて欲しいことがたくさんある。=====西山 和宏

○大石アンサー

なるほど。

今太閤、外見はその通りかも。

中身を真似してもらいたくないね。国連演説、スタンディングオペレーションなど夢見ないことです。

目線だけはしっかり前を見据えて自国語でやればいいです。

「案外！」とでるか「やっぱり！」で終わるか？1年後が楽しみです。

○ニシヤマ発

そこに登るまで辣腕を振るってきたが今度は、その座を守るために過酷な手段を講ずることになる。

人格や政策で得たものではない地位を守るには壮絶な戦いになると思う。

○9月7日 台風10号去りました。さしたる傷跡もなく…

大石

出水筋7を送ります。

○薩州島津家といえば、思い出すのは、これまでも何回も書いてきたあの最大の實力者・5代目島津実久ですね。

本宗家14代目島津勝久の跡目を狙うなど大胆なことをして、結局は伊作家の島津忠良(日新齋)、貴久に追われてしまったのですが。

それでも息子の6代目義虎の妻は義久の娘・於平だったといえますから、戦国の世の複雑さがわかるような気がします。

○戦国の世の悲喜交々、本当にサバイバルのための戦い野望を遂げるための戦い人間を最も殺している1番は蚊で2番が人間だそうです。

=====西山 和宏

7 文 化 2020年(令和2年)9月7日 月曜日 新 日 本 新 報

かごしま 街道見聞記 桐野 作人 [7]

### 出水筋⑦ 「隠れなき名城」出水城

前回、高山彦九郎が豊臣秀吉の陣跡と伝わる稲荷社を冒険したことを紹介した。秀吉がそこに本陣を置いたのは、東に二つほどの所にある薩州島津家の居城、出水城を攻め

るためだった。出水城は別名、単ヶ城、和泉城、花見ヶ城とも呼ばれ、現在の出水市の中心市街地の背後に位置する。標高八〇ほどのシラス台地上に立地し、三方を広瀬川、平良川に囲まれ、浸食谷

代忠辰まで一四〇年にわたり、同家の居城となった。持久は島津家九代守護の忠国(一四〇三〜一七〇〇)の弟で、兄を補佐する守護代とされていたが、近年では忠国に代わって守護職についたとされている

(忠臣)と申す者が種々懸望したのでて命を助けたとある(豊臣秀吉文書集三二二六八)。城中に入った豊臣方は驚いたよである。秀吉の側近は「ここは隠れなき名城で、薩摩守という侍が抱えている。五千の大將で、数千軒の家数がある大庄である」と道中日記に書いたほどである(九州御勤歴記)。島津国でも有数の城だったと思われる。しかし、忠辰は朝鮮出兵のとき、秀吉の命令で異国の地で没し、同家も滅んだ。その後、島津義弘が肥前国境強化のため、みずから同城に入ろうとして、帖佐館の大手門を移したほだった。結局、義弘の移転は実現しなかったが、その門は現在も仮屋門として、城北の出水小学校の校門となつて現存している。(歴史作家 桐野作人)

を形成した天然の要害である。同城は浸食谷で区別されているため、水夫ヶ城、小松ヶ城、捨殿ヶ城、住吉ヶ城、三場ヶ城、花見ヶ城など、独立した郭(曲輪)で構成されていた。その歴史をたどると、鎌倉時代初期、地元の姓氏和泉氏が創始したという。その後、享徳二(一四五三)年に薩州島津家の初代・島津持久(用久とも、一四〇九〜一五〇九)が入つてから、次第に拡張された。持久から七

(新名一)「室町期島津氏領国の政治構造」。このように、薩州家が本宗家と並ぶ有力な家になったことから、出水城もそれに比例して大規模になったといえる。時代が下つて、七代忠辰(一五〇六?〜一五三三)のとき、秀吉の大軍を迎えた。忠辰は当時の本宗家に反感を抱いていたので戦わずして秀吉に降伏した。秀吉が薩州家康に宛てた書状に「出水 城主島津薩摩守

出水城の航空写真。上部が北 (1975年撮影、福岡隆夫氏提供)



○隈元発

台風一過

薩州島津家といえば、思い出すのは、これまでも何回も書いてきたあの最大の実力者・5代目島津実久ですね。

本宗家14代目島津勝久の跡目を狙うなど大胆なことをして、結局は伊作家の島津忠良（日新齋）、貴久に追われてしまったのですが。それでも息子の6代目義虎の妻は義久の娘・於平だったといえますから、戦国の世の複雑さがわかるような気がします。

○いつも配信ありがとうございます。

戦国の世 生き延びるための闘いでしょう。

土地 農地は生きる手段 すこしでも増やすことが大事だったのでしょうか。

そして 人は労働力 アメリカだって奴隷の労働力で発展した。

蚊の次に殺した数の多いのは人間 わかりますね^^

戦争映画 西部劇 日本のチャンバラ映画に訳もなく見入る自分

若干 反省です。 長崎 森永

○対岸の火事と言います

昔、近所の火事の写真を撮りに行こうとしたら母親に叱られました。

良くないことほど、楽しいものはないそうです。

でも. . . . . 少しは自制しています。

=====西山 和宏

○9月6日

面白い記事に遭遇しました

<https://gendai.ismedia.jp/articles/-/67760>

「首相のイスは見えた...菅官房長官がふるう「圧倒的権力」の全貌」

で検索してみてください。 =====西山 和宏

○クマモト発

ほんとに面白く、興味深く読みました。

私も「現代ビジネス」は「お気に入り」に登録していますが、この記事は、読み落としていました。

公明党の問題、静岡や兵庫選挙の問題などほんとに政界は「魑魅魍魎の世界」ですね。

腹技、裏ワザ何でもアリです。

国民の知らないところで日夜そういうことが繰り返されています。

そしてほんとに「菅」は人格を疑われる飛んでもない奴です。

あの毎日午前・午後の官房長官記者会見や国会答弁を聞いていると自分たちに都合が悪いことに対しては「木で鼻をくくったような答弁」で真正面から誠意を以て答えません。

まあ、一歩引いて官房長官時代はあれで仕方がなかったとしても、一国の総理になるとすると、あれではダメだろうと多くの評論家やジャーナリストが今から言っています。

言いたいことはたくさんありますが、益々腹立たしくなるのでこのあたりで止めにしましょう。

○西山アンサー 9月9日

権力闘争 暗躍のチャンピオンというところでしょう

政府の家督下にある電波のテレビに頻繁に登場する人たちは、決定的な政府批判をしません。すると出して貰えません。

ラジオを政権強化に、最初に活用したのはベリリン大会で聖火リレーを始めたヒトツラーです。その成功例に米国が学び、日本が学びました。

携帯料金を4割下げると言えるのはそれだけの権力があるということを知らしめているということでしょう。権力を維持強化するために就任早々解散総選挙をするでしょう。

これで、脅し、または、恩を売るでしょう。

しかし、遊説の演説では苦勞するでしょうね！

○9月13日 辛島美登里の話題 クマモト発

辛島氏という家名はゆっしょのあるものだったのですね。

今朝も掲載されましたが南日本新聞の「音楽は花びらのように」の辛島美登里さんもその子孫なのでしょうか。

音楽絡みで一つ送ります。

昨日のおじさん合唱団の練習はサンエールのホールでした。現在10月14日予定の薩摩川内市の東郷学園義務学校でのスクールコンサート向けの練習をしています。

その中で生徒と一緒に歌う「ふるさと」をステージに上がってソーシャルディスタンスをとりながらマスクつけて歌った場面です。当日は子供たちとは10mくらいの距離がありますが、私たちがどういうスタイルで歌うか、暗中模索中です。

<https://youtu.be/Ak3O7ADZ1vs>

○西山アンサー

「故郷」美しいハーモニーで聞きました。やはり いいですね

文部省唱歌は、情操境域にもいいものだと思いますが愚かな者は、前者のものを否定することが改革でありよいことだと思っているようです。

その後、思いがけなく辻井伸行さんの演奏を聴きました。

奇跡の人です、日本の宝です。

○永野和枝コメント 森さん 辛島みどりさんは徳田拓郎さんの妹さんの娘さんですよ♡

その関係で辛島みどりのコンサートにはわたしも一緒に行きました

○音楽がある人生は素晴らしいと言います。

良き踊り手と歌い手は人生の華とも言います

もちろん、そうでなくても、人生の華になれます。=====西山 和宏

○隈元発 徳田拓郎さんは知りませんが、縁のある方なんですね。

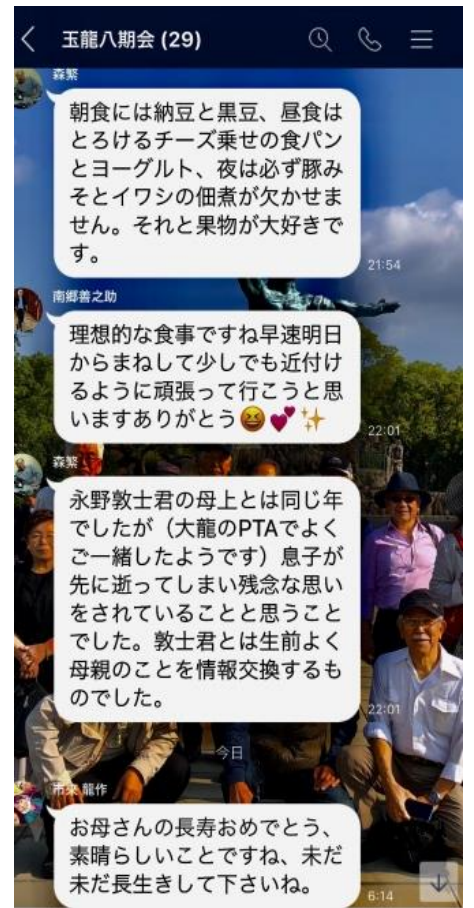
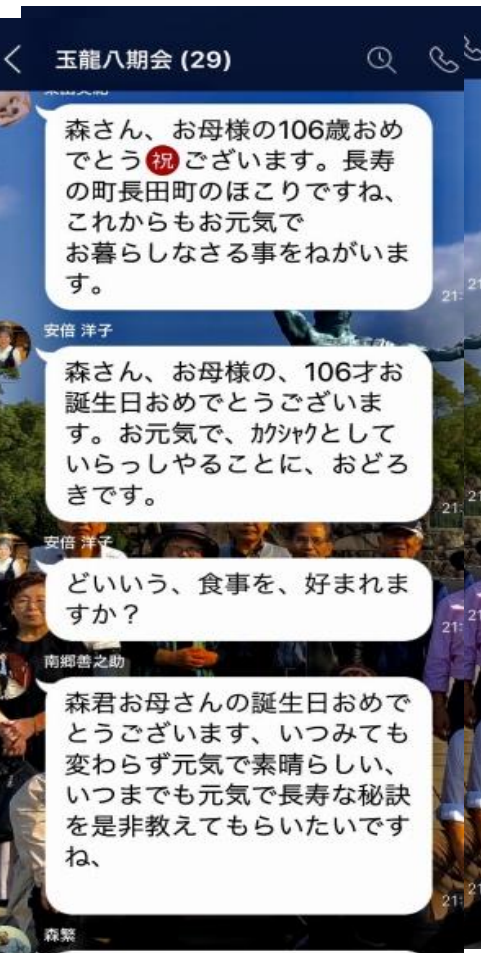
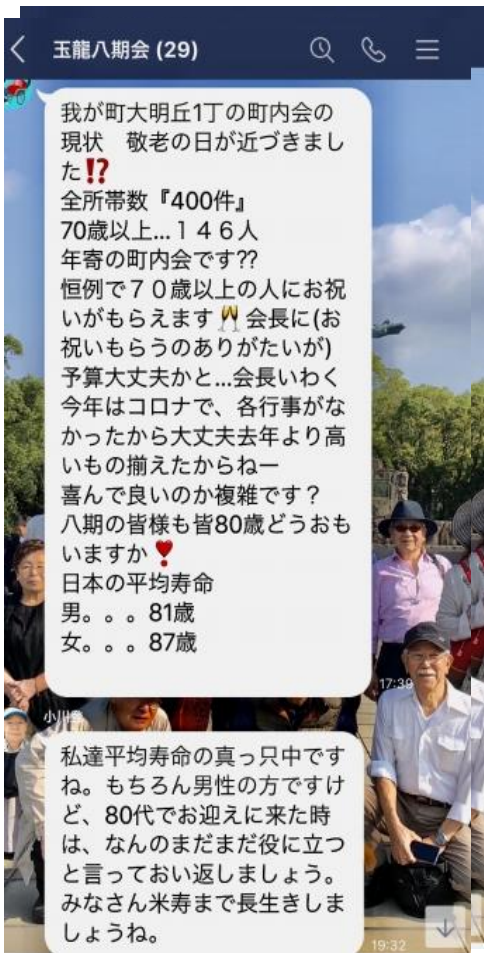
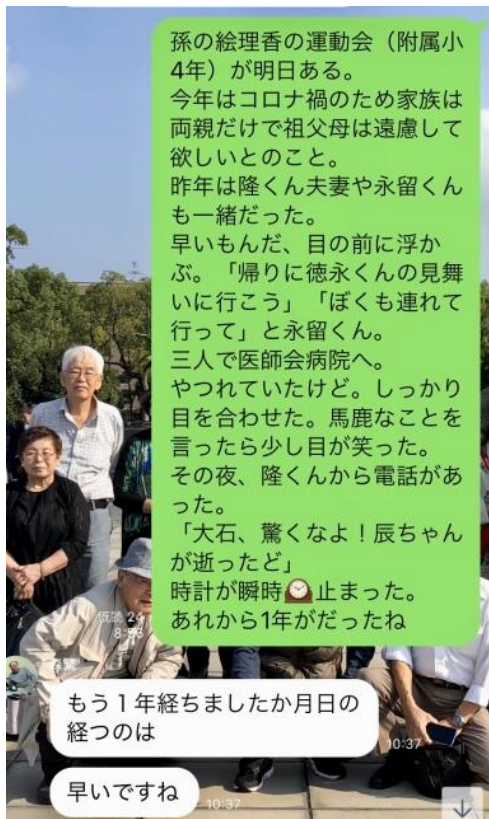
○森コメント 徳田さんは鹿大卒の南国交通同期入社で友人で辛島美登里さんのことはよく聞かされてきました。彼女のCDをもらったことがありましたよ。

○クマタツアンサー ありがとうございます。そういう方でしたか。東京楠声会の演奏会に辛島さんと同じ鶴丸高卒の楠声会のメンバーが辛島さんを招待したという話を聞いたことがあります。私はそのときは行っていませんので、本人と会ったこともありません。同じ県出身者として下野竜也氏のときみたいにコラボができれば面白いと思っています。



○ 大石作成の『八期 LINE グループ』トークショーより転送しました。

○ 森くんから LINE に以下のような追加トークが入りました。





森くんからの追加トークは以下です。『家内から指摘があり、母の常食のひとつが抜けていました。それは、毎朝の味噌汁に生卵を入れることでした』

○9月22日

隈元さんお久しぶり 永野和枝より

国勢調査員ご苦労様

フェスブックの方で誤送信があったみたい??笑って許して

皆様連休どうぞございましたか？

御先祖の供養。老人会から奉仕作業。コロナで予定の行事がキャンセルが多かった分、今日会員持ち寄りで展覧会(私も日本画...絵手紙)出品しました🙏

このような事で忙しくしていました 永野和枝

追伸

皆様、お身体に気をつけてください 老人クラブの方達、突然体調崩して天国に召されるかた ここ1ヶ月に三人友人を亡くしました 寂しいですねー

**○この文章は大石発になっていますが隈元くんの書いたものだと思います。**

ー昨日7日、南日本新聞連載「かごしま街道見聞記」第7回出水筋⑦が掲載されました。

台風10号通過のため、地元でも遅配で読めていない方や翌日に読まれた方もおいでだったとか。

今回は、薩州島津家7代の居城、出水城を取り上げました。その規模の大きさを実感していただくために、航空写真を大きく載せてもらいました。

中央の色の濃い部分(森林)とその周辺が出水城の大まかな輪郭です。上部にグランドなどが見える長方形が出水小学校です。その敷地と比較しても相当大きな城だったことをご理解いただけたらと思います。

航空写真は高校時代の同級生(部活も一緒)で、現在、出水歴史民俗資料館の副館長である脇岡隆夫君から提供してもらいました。撮影時期が半世紀近く前の1975年で、まだ九州新幹線が開通していません。現在、新幹線は写真の右側を走っていて、おそらく城郭の一部を寸断しているか。

カラー写真も添付しておきますので、もう少しよくわかると思います。

天正15年(1587)に豊臣秀吉の大軍に抗しきれず城主島津忠辰は降伏しました。

そのことは無駄な犠牲を出さないという意味では賢明な判断でしたが、島津本宗家も秀吉に降伏して領国が縮小するなど弱体化したために、忠辰は独立しようとして秀吉に訴えましたが、秀吉から譴責されました。そのことに不満を抱いて、朝鮮出兵のとき、軍勢を船に載せたまま上陸させないという軍役サボタージュに出たため、秀吉の激怒を買い、改易の憂き目に遭いました。薩州島津家の本家は滅び、わずかに二男家だけが残りました。

3点目の写真。薩州島津家断絶後、島津義弘がいったん入城しようとして、義弘の帖佐館の大手門を移築しましたが、結局、入城は実現しませんでした。この門は出水麓(武家屋敷)の仮屋門となり、現在、出水小学校の校門になっています。

○クマタツアンサー

永野さん

友人が3人も天国へ！

なんとも歳を身近に感じる話ですね。

お互いに身体だけは気をつけましょう。

皆さんへ

以前、大石くんにメールでおくったことがあった「迷走！ 迷走！ 私のブログ」という「楠声会 会報」(春号)への投稿エッセイがコロナ騒ぎでやっと

秋号となって掲載され配布されました。それをそのままブログにアップしました。

コメント欄にブロ友からいろいろ反響がありました。ご笑覧ください。

<https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/> 私も「国勢調査」の前半が終わってこれから10月1日を除いて10月7日くらいまで空白の期間ができてホッとしています。クマモト タツオ

○出水の史跡はは武家屋敷群を訪ねたくらいで、これから訪問しようと思っているところばかりです。

桐野作人さんの解説を見ると多くの場所を訪ねたくくなります。

島津五代の感応寺墓地や野間の関所跡などなど。

○ニシヤマ発

名所・旧跡のど真ん中で暮らしているようなものですね！

○9月22日 川越壮一後援会 の申し込みの返事来る

○大石慶二 様

いつもお世話になっております。

海音寺潮五郎記念文化講演会のお申込み、ありがとうございました。

お申込みを受け付けましたので、お知らせいたします。

名簿を作成しますので、一緒にお越しくださる方のお名前を教えてくださいいただけますと助かります。

よろしく願いいたします。

\*\*\*\*\*

鹿児島県立図書館 奉仕課 企画指導係

指導主事 日高 佳子

○教育庁県立図書館奉仕課へ

ありがとうございます。もう一人の名前は...森 繁 市内長田町に住んでいます。

もはまだ空いているようでしたら、まだ誘っていませんけど予約可能でしょうか？名前は 永野 和枝 です。

○22日 大石発 『出水筋 8』桐野作人 南日本新聞掲載

○ 鬼門の方角に愛宕山があり、その頂上に愛宕神社が鎮座、愛宕とは火伏の神で防火を祈願したものと思われる。

そこに450年前の「三六歌仙絵扁額」、しかも、前関白・近衛前久が都から薩摩を訪れ、和歌を揮毫し、絵は狩野雄尽とくれば、当然、国宝ものであろう。

足利義昭は織田信長に担がれて入洛し將軍の座についた。

義昭は兄義輝の殺害に、近衛前久が加担したとして、宮廷から追放した。

信長は、前久の宮廷復歸に尽力し、親交を結んだ。

義昭は名門の生まれ故、將軍職に就いたと思い、將軍の座につけてくれた信長をないがしろにして、信長に嫌われた。

ある戦で降伏してきた松永久秀も兄義輝の殺害に加担したとして、義昭は信長に打ち首にするように求めたが断られた。=====西山 和宏

○森繁発 西山さんの解説で大河ドラマ「麒麟が来た」がますます面白くなってきました。

○戦国時代は、将棋と同じで「王」以外の取った駒は盤に打って、使うことができる。

歩でも勇猛果敢に敵陣まで突入できれば金になれる。

現代の権力闘争でも、敵の敵を味方に着け敵の味方を離反させる調略が行われている。

麒麟の光秀は、薩摩で鉄砲の技を習得した。

これが光秀の信長の評価を高めた。

薩摩は、他に先駆けて戦に鉄砲を使った。

=====西山 和宏

○クマタツアンサー

当時の薩摩の状況は、薩摩・大隅の両国統一が成りしばらくの安寧の時期だったと思われる。

しかし日向の伊東氏との戦いを控えて、この時期にしか物見遊山の余裕はないとみて空前の上洛ブームさえ起こっていた。

以前も取り上げた島津四兄弟の末弟の家久(後の永吉島津家初代)が残した「中務・大輔家久公御上京日記」もこの時期のものである。

家久の京・伊勢旅行は天正3年(1575)に居城串木野を出発し、7月20日に帰着する5ヶ月もの長旅であった。

その帰着を待たず三弟・歳久も上洛している。

その歳久が京を去って約1ヶ月後の9月下旬、近衛前久は京都を立ち下向している。途中豊後の大友宗麟、肥後の相良義陽のもとに立ち寄り12月25日島津薩州家義虎の本拠・出水に入り3ヶ月滞在する。そして翌年3月末に鹿児島入りしてまた3ヶ月近く滞在し6月26日に鹿児島を出立。

翌天正5年2月に帰洛している。本来の目的の島津氏と相良・伊東両氏との和睦を仲介する目的の他、歌会や連歌会などに参加し、義久や家臣らに歌道・有識故実の伝播をしたのである。そして本来の目的を達することなく鹿児島を去っている。 <まタツ

○大石発

最近この時代に興味があります。

日本古代史です」

○今夜、BS プレミアムで8時から 英雄たちの選択『日本のかたちを決めた女帝 持統天皇の真実』  
があります。 大石

○大石さん

八期会の皆さん

BS 日本のかたちを決めた女帝持統天皇の真実 見ました。

2014年 平成26年11月に 八期会大和路ツアーで 飛鳥、藤原京あたりを見学しています。

非常に 興味深く 見ました。

先般 大石さんより 長屋王のこと聞かれましたが この王は 高市王子の子でありました。皇族で 藤原氏の陰謀といわれる「長屋王の変」でされています。

天智天皇(中大兄皇子)天武天皇(大海人皇子)持統天皇の人々について いろいろと知ることが出来ました。

藤原京は 官僚制度が確立したところで「大化」という年号は日本最初の年号だそうです。中大兄皇子が646年や藤原鎌足らと蘇我入鹿を滅ぼした。

乙巳の変 これらを指して「大化の改新」ということもある。宮の中心に 大極殿、天皇の住居である内裏が配置され、初めて瓦がひかれた。



律令国家体制を築いた遺跡としても重要なところでは。

日本の天皇制についても この時に 出来上がり 1300年の間 延々と続いてこともわかりました。血統直系を優先し、代々引き継がれてきていることもわかりました。

西山さんが 書いておられた 万葉集 持統天皇の歌 も 大和三山 畝傍山(うねびやま)耳成山(みみなしやま)香具山(かぐやま)に囲まれた地であります。「春過ぎて 夏来るらし 白たえの衣乾したるたり 天の香具山」という歌碑もあったような気がします。

今晚は 非常に 興味深く 見ました。 木場 祥雄

○丁寧な解説 ありがとうございます。

持統天皇の歌は、

昔、百人一首や花札(おそらく任天堂製)を販売していた小間物屋の店先に、比較的大きな札に書かれていました。ということから、百人一首の中で最も有名なものであったのでしょう。

あの時代もその後の戦国時代と変わりなく、どの殺戮も悪とは思われていなかったのでしょうか。

コロナとどちらが怖い... =====西山 和宏

○この時期しか物見遊山の余裕はないと京に上ったとは、武辺のみならず、遊び心もあったのでしょうか。先の関白近衛前久ともなれば和歌の達人でもあったろうともなれば歌会などで、点数をつける審判役をさせられたのではないだろうか？

===== 西山 和宏

○さて、持統天皇については、

『はる過ぎて 夏来にけらし 白妙の 衣干すてふ 天の香久山』ぐらい、しかし知りませんが女帝とくれば さぞかし 強かったのでしょうか！！ 西山

○今グラウンドゴルフから帰ってきました。

成績は惨憺たるものでした。言わぬが花。

早速、録画予約しました。

我が家ではこれまでは家内の分野でいろいろ本なども読んでいます。

クマモト

○ネットで少し調べてみました。 大石

持統天皇といえば、「春過ぎて 夏来(きた)るらし 白袴(たえ)の 衣(ころも)干したり 天の香久山」という万葉集の歌があまりにも有名だ。百人一首にも収められている。昔は中学の教科書にも載っていたと思う。今はどうだろうか。この歌の通説的な解説は本書によれば次の通りだ。

「当時は夏になると白い衣(布)を干す習慣があったのであろう、香具(久)山に映える白い衣を目にした持統が、夏の到来を感じて詠んだのである...香具山の新緑と白い衣の鮮やかな対比が初夏の光を感じさせ、躍動感あふれる雰囲気醸し出しているが、それでいて歌にドッシリとした落ち着きと安定感がある」

この歌から漂ってくるのは、静かで平和な村の姿と、里人たちの平穏な暮らしぶりだ。詠み手の持統も、日本書紀によれば、「落ち着いた性格で度量の広い女帝」だったという。のちに飛鳥を舞台にした俳句に、正岡子規の「柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺」があるが、二つを重ね合わせれば、飛鳥時代のこの地方の、何とものどかで波風の少ない田園風景が眼前に浮かんでくる。ところが、である。実際のところ、持統が生きたのはそんな悠長な時代ではなかった。

生と死が隣り合わせの緊迫した日々。貴種ならばこそ、ちょっとした油断で肅清され、明日をも知れぬ運命となる。戦国時代さながらの権謀術数が渦巻いていた。そこを辛くも生き抜き、皇后、女性天皇、上皇として勝者の側を駆け抜けたのが、類まれな政治的資質も備えていた持統だということが本書を通じて活写される。

**権謀により政敵が肅清されていく** 持統は 645 年に生まれた。父は中大兄皇子(後の天智天皇)。すぐに思い起こすのがこの年に始まった「大化の改新」だ。中大兄皇子と中臣(藤原)鎌足らが蘇我氏を打倒して政治の実権を握った。公地公民制、班田収授法などの制度改革で、中央集権的支配体制の確立へと向かう。古代政治史の画期だ。

しかしながら、「蘇我氏を打倒」というのはきれいごとではない。重要儀礼の場で中大兄皇子自身が先頭に立って、蘇我入鹿に斬りかかった。要するにテロ、クーデターだ。時の実力者だった入鹿は、中大兄皇子の異母兄の古人大兄皇子を天皇にしようとしていた。すでに 643 年、有力なライバルと見られた山背大兄王を襲撃、王や妃妾らを自害させていた。ところが今度は自分が殺され、その 3 か月後には古人大兄皇子も謀反の疑いでこれまた中大兄皇子側に討たれる。

さらに 4 年後の 649 年には時の右大臣、蘇我倉山田石川麻呂が中大兄皇子の殺害を企てているという密告があり、斬首 14 人、絞首 9 人。石川麻呂は入鹿殺害事件では中大兄皇子の側にあり、持統の母方の祖父でもあった。658 年には先帝の息子、有間皇子の謀反計画が発覚、絞首刑になる。本書はいずれにも中大兄皇子や鎌足が関与していたとみなす。一人また一人と権謀により肅清されていく。互いに姻戚関係がある皇族と重臣たちが入り乱れ、密議と裏切りが繰り返される。誰が味方で誰が敵なのか。はっきりしているのは、絶え間ない血の匂いの充満だ。そうした政変の中心人物、中大兄皇子は 668 年、ついに天智天皇となるのだが、わずか 4 年で亡くなる。



その時すでに、のちの持統天皇は、天智天皇の弟、大海人皇子の妻になっていた。そこで勃発するのが 672 年の壬申の乱——すなわち天智の弟、大海人皇子と、天智の息子、大友皇子との後継者争いだ。天智の後を誰が継ぐのか。持統もその渦中に巻き込まれ、いったん出家して吉野に退いていた大海人皇子の決起に従う。--大石慶二

keiji oishi

○録画しておいたものを昨夜見ました。

藤原京にも2014年に行っていますので興味津々でした。

私の写してきた「藤原宮跡」の写真の位置からは全ては見えなかったのかもわかりませんが、広い平原だけでした。あれだけ残っているのも賞賛すべきことだと思いましたが、テレビでは旗を立てた大きな穴跡や宮跡など撮されていたように思います。

日本の素晴らしい遺産ですね。

それにしても、持統天皇は女帝ながら凄いことを成し遂げたのですね。

ほぼ日本の基礎をつくったような……。

それにつけても、現在、天皇の継承問題が女帝をどうするかなどとかしましく議論されているようですが、日本歴代女性天皇のことを少し調べてみると

推古天皇を初めとして10人の女性天皇が過去にいたようです。(持統天皇は4人目)

女性天皇の誕生には持統天皇の放送でもあったようにそれぞれの女性天皇誕生にはいろいろな背景があつてのこのようです。そういうことを考えると、頑なに女性天皇は厭だと言っている人々が現在でも多くいるというのが、私には不思議でなりません。

クマモト タツオ

○9月24日 大石舜 八期 HP『K クン基地』に隈元くんのブログを追加しました。西山レポートと八期歴史往来の3部作をここでご覧ください。

K クン基地 – keiji site

<https://k.jcfak.com/>

○なかなか よく整理されたものをありがとうございます。

随分と量もあり、読みごたえがあり、徐々に読み進めることにします。

石に刻まれたものを「石碑」と呼び、紙に書き残されたものを「紙碑」と呼ぶそうですが、デジタルで記録されたものは「D碑」でしょうか？

「D碑」はコピー、転写が簡単、経年劣化もなく重宝なものです 1000 年後には、歴史研究者の参考文献になるかもしれない。そんなことはない、だれも断言はできない。

大石さん ありがとうございます。=====西山 和宏

○西山さん

身に余る言葉、ありがとうございます。

ブログに書いていますが、13年で1100回を超えました。

見に来てくれた人も、延で100万人を突破しました。

「塵も積もれば山となる」という言葉を実感しています。

今後ともできる限り書き続けたいと思っていますのでよろしくお願いします。

クマモト

○大石さん

夕べ TV に出ていた人の本を買われたようですね。夕べの TV なかなか興味ある番組でした。

連絡頂き有難うございました。

大和路ツアーに参加された方は興味深かったと思います。

さて、現在の日本 天皇制についても 女帝を認めたら いかがでしょうか？

将来 天皇になられる方はそれなりの覚悟といろいろな修行を積み人民から敬やまれるような人になってもらいたいです。

秋篠宮様の息子さんが 将来の天皇・・・となられる予定となっておりますが 学校も 学習院ではないですし、お姉さんも結婚問題でいろいろあるようですし、ほんとに大丈夫なんでしょうか？

むしろ、愛子内親王の方が女帝になっていただいた方が良いように思いますが・・・

余計な事 シャベってしまい 申し訳ないです。

官邸と宮内庁との間が うまくいっていないような感じします。 匿名

○愛子天皇♥賛成です。

悠仁親王がどうなというのでなく愛子さんが僕もいいと思います。 匿名 K

○何時の日か そう遠くない時期に女性天皇どころか 天皇に子ができないと、その枝を広く広げなければならぬ可能性があります。

徳川 15 代までの将軍の内、在任中に正室が跡継ぎを設けたのは 3 人だそうです。 匿名 b



○Subject: **海音寺潮五郎講演会**

10月17日午後1時半～県民交流センターにて。川越宗一講演会。2名参加したいのですが？

鴨池新町 大石慶二

○大石慶二様

いつもお世話になっております。

海音寺潮五郎記念文化講演会のお申込み、ありがとうございました。

お申込みを受け付けましたので、お知らせいたします。

名簿を作成しますので、一緒にお越しくださる方のお名前を教えてくださいますと助かります。

よろしく願いいたします。\*\*\*\*\* 鹿児島県立図書館 奉仕課 企画指導係 指導主事 日高 佳子

○私も大石くんの事務所に寄ります。

今日は息子がプレゼントしてくれた城山ホテル鹿児島・ホルトのランチに行って先ほど帰ってきたところです。

自分で取るものは小皿に入れてラップがしてあり、またサラダなどはこちらの要望でホステスが希望を聞いて皿に盛ってくれるなどコロナ時代にはふさわしいのかもわかりませんが、なにかピンときません。それだけ手間をとるせいか、品数も半分位になっていた感じもしました。

早くコロナが落ち着かないといけません。 クマモト 2020年9月24日(木) 15:16